

うちなだ 議会だより

Vol.157

令和6年(2024)

5月7日発行



被災者支援とインフラ復旧に全力を投入 3月会議 …… 2 - 3

委員会レポート …… 4 - 5

能登半島地震 町の被害状況について
公費解体 周知は早めに

総務産業建設常任委員会
文教福祉常任委員会

住民説明会レポート …… 7

街かどインタビュー 鶴ヶ丘東町会ねこボランティア …… 8



ラ復旧に全力を投入

3月会議
3月4日～8日

インフラ復旧

公共土木施設災害復旧費

26億4320万円

道路・公園・水路の復旧工事等

上下水道災害復旧事業費

1億1000万円

災害復旧事業費

公立学校施設

災害復旧費 722万円

体育施設

災害復旧費

600万円

畑地かんがい施設

災害復旧費 600万円

畑地かんがい施設の復旧工事

公共施設公用施設

災害復旧費 320万円

防災行政無線の点検・復旧工事

令和6年3月会議は3月4日から8日までの5日間開催され、専決処分の承認のほか、令和5年度補正予算6件、条例の改正11件、令和6年度一般会計当初予算144億2500万円、令和6年度特別会計当初予算6件、人事案件など計33議案を審議し、全て原案の通り承認・可決・同意した。元日に発生した能登半島地震被害に対処するため、令和6年度一般会計当初予算は被災者の支援とインフラ復旧を最優先とした骨格予算が組まれた。

人事案件

公平委員会委員



米田 美子氏
よねだ みすこ

(65歳) (新任) 向陽台



森 眞一郎氏
もり しんいちろう

(56歳) (再任) 白帆台

条例の改正 (主なもの)

内灘町税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、令和6年能登半島地震により住宅や家財等の資産について損失が生じたときは、令和6年度分の個人住民税において、その損失の金額を※雑損控除の適用対象とすることができる特例を設ける改正。

※雑損控除：災害等により住宅や家財に損害を受けた場合や、災害等に関連してやむを得ない支出(災害関連支出)をした場合に、申告により所得から差し引かれる。

内灘町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例

厚生労働省令の一部改正により、指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等が見直されたことに伴う、関係条例において所要の改正。

・改正内容の一例

指定居宅介護支援事業者の介護支援専門員の配置人数

改正前：利用者35人ごとに1人

改正後：利用者44人ごとに1人

被災者支援とインフ

被災者支援

罹災証明のための家屋調査と 証明書交付業務

1380万円

被災者からの申請に基づき、被災した家屋等の被害状況の調査を行い、確認できた被害の程度等について罹災証明書を交付。

賃貸型応急住宅供与費

2億2720万円

住宅に大きな被害を受けた被災者に対し、民間賃貸住宅を借り上げ、応急住宅として供与。

・住宅応急修理費	5860万円	・災害廃棄物処理費	1億1735万円
屋根、外壁等、必要不可欠な最小限度の応急修理費用の一部を助成		地震により町内で発生した家財等の災害ゴミを蓮湖渚公園内調整池で受入れ	
・生活家電供与費	2600万円	・被災者生活再建支援金	5100万円
応急仮設住宅入居者に生活家電購入費を支援		生活基盤に被害を受けた世帯の生活再建支援	
・公営住宅供与費	155万円	・学校災害救助費	1722万円
鶴ヶ丘町営住宅を修繕し被災者に供与		被災児童生徒の送迎や学校費用の一部助成	
・建設型仮設住宅供与費	1360万円	・小中学校教育振興費	130万円
建設型仮設住宅の入居申し込み受付、施設管理費		要・準要保護児童生徒援助費補助	
・公費解体費	3億5200万円	・災害援護資金貸付金	700万円
全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の被災家屋等を町が所有者に代わって解体・撤去を行う ※関連記事はP5(委員会レポート)		世帯主が1カ月以上の負傷または住居や家財に被害を受けた場合の貸付金	

- ・上水道使用料減免 4500万円
- ・下水道使用料減免 3500万円

被害の状況に応じて12月・1月・2月使用分の上下水道使用料を減免



水道復旧作業中

総務産業 建設常任 委員会

能登半島地震

町の被害状況について

2月の委員会では、地震関係を含む計11件の報告を受けた。

農地については町土地改良区、干拓地内は河北潟干拓土地改良区が、復旧に向け取り組んでおり、被害を受けた内灘揚水機場のポンプ設備は、仮復旧し、町の畑地かんがい施設へ順次通水を行い、漏水箇所がないか点検中との説明があった。

町道は道路・水路の復旧を優先して行っており、公園の復旧時期は未定との説明があった。

また、「内灘海岸・放水路回遊空間整備構想について」は、手続きをいったん中断し、今後の復旧・復興の状況により本構想を検討すると報告があった。

復旧・復興に向けて

問 仮設住宅入居者向けにコミュニティバスの臨時バス停を設けることができないか。

答 現行の運行ルートを踏まえ検討したい。

問 仮設住宅入居期間の延長は可能か。復旧状況により延長も可能。

問 個人敷地内の下水道修繕について、助成制度はないか。

答 制度の有無を県に確認する。(今のところ助成制度はない)



液状化による被害

問 生活再建のため、早期に復興プランを示すべき。

答 液状化調査分析後、国・県の助言を受け、複数のプランを策定予定。住民の声を反映しプランを練っていく。

問 復旧・復興を進める中で、図書館や駅前整備などを含む計画の策定をするべきなのか(立地適正化計画)。

答 復旧・復興を最優先に進めるが、公共施設の再整備のため必要な計画であり、地域の安全・安心を盛り込んだまちづくりを計画していく。

- ◎恩道正博 ○西尾雄次 南 守雄
- 中川 達 磯貝幸博 中村 聡

3月の委員会では令和5年度一般会計補正予算及び令和6年度一般会計予算を含む17議案を審査し、全て可決した。

また、請願第2号土地の借地料の免除を求める請願については採択とした。

膨大な時間外勤務手当の増額補正があるが、職員の労務管理面で問題はないかとの指摘があった。執行部から、1月中の時間外勤務時間は、職員一人あたり平均96時間となり、約3割の職員が100時間を超えている。定期的な休暇の確保を図り、協力体制の整備に努めていくとの回答があった。

令和6年度予算

問 罹災証明書の被害の程度により、町税を減免するとあるが、液状化の影響を受けた土地の令和6年度評価額はどうか。

答 何らかの基準をもって減額あるいは減免を講ずる必要があり、あわせて納税通知の発行を遅らせることも検討している。



松任谷由実さんと内灘駅長の水内さん

問 町に寄せられている義援金の配分時期は。また、全壊も大規模半壊も居住不可能であることにより配分額に差をつけられないよう配慮できないか。

答 配分委員会で検討したい。

報告事項

北鉄浅野川線内灘駅到着車内メロデーとして松任谷由実さんの楽曲accacia(アカシア)を3月16日から放送する。

文教福祉 常委員 会

公費解体

周知は早めに

2月の委員会では、令和6年3月1日にスタートした、住民票等のコンビニ交付サービスについて説明があった。また、被災関連についての質問があった。

問 コンビニで交付を受ける場合の手数料は。

答 窓口交付手数料より、全て100円減額となる。

学校・保育所は大丈夫？

問 西荒屋小学校や北部保育所の子どもたちは、鶴ヶ丘小学校や向栗崎保育所へ、元氣に通っている。被災状況はどのようになっているか。

答 小学校は階段部分に亀裂があるが、専門家による確認の結果、特に大きなダメージはないとのことだった。給食配膳室、別棟の給食搬入口は傾いているため、対応が必要になる。校舎周囲の陥没、隆起した部分やグラウンド、プールは、修復が必要と考えている。

保育所は建物全体が傾き、保育室、医務室などの床が隆起している。現状

の建物をそのまま直すことは不可能と判断している。4月以降も向栗崎保育所への入所を前提に、転園希望の場合は優先して対応していきたい。

問 白帆台保育園が一番近いが、優先的に転園できるのか。

答 白帆台保育園からは、被災状況を鑑み、希望があれば受け入れたいとの回答があった。確認したが、転園希望者はいなかった。



全壊した北部保育所

福祉避難所

問 被災者の中で、障がい者の福祉避難所の希望はなかったか。

答 希望があれば対応できるよう準備していたが、今回は希望がなかった。

問 障害者団体や障がい者の方達にも福祉避難所開設の情報を伝えたのか。

答 各個人には案内していない。避難行動要支援者名簿をもとに、安否確認などを行った。
また、包括支援センターを中心に、どのような支援が必要か、自宅で避難している方に必要なものがないか随時調査を行っている。

3月の委員会では、内灘町こども家庭センター条例の制定、第3次うちなだ健康プラン21の策定や、令和5年度一般会計補正予算及び令和6年度一般会計予算を含む18議案を審査し、全て可決した。

また、被災された方の保育料・学童保育料の免除、国保・後期保険料(料)減免、介護保険料の減免、介護保険サービス利用料免除について説明があった。

- ◎清水文雄 ○土屋克之 表藤 満
- 北川悦子 生田勇人 川口正己

公費解体の見通しは。

問 解体工事までに家財の搬出が必要のため、工事までに日数を要する可能性があり、災害廃棄物仮置場開設期間の延長を検討中。

問 家財の搬出等の災害ボランティアに関する情報の周知はどうなっているか。

答 ホームページ、避難所ポスター掲示、案内のポスティング等で周知。民生委員とも連携し、より多くの人に行き渡るよう努め、転出した避難者へは町で把握している住所へ案内を送付している。



延長が望まれる災害廃棄物仮置場
(蓮湖渚公園内)

3月会議審議議案と採決状況

議案番号	議案名	議員名	議決結果	中村	土屋	西尾	磯貝	七田	川口	生田	恩道	北川	夷藤	清水	中川	南
				聡	克之	雄次	幸博	満男	正己	勇人	正博	悦子	満	文雄	達	守雄
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて〔令和5年度内灘町一般会計補正予算(第7号)〕		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて〔令和5年度内灘町水道事業会計補正予算(第4号)〕		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	専決処分の承認を求めることについて〔令和5年度内灘町下水道事業会計補正予算(第3号)〕		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	専決処分の承認を求めることについて〔令和5年度内灘町一般会計補正予算(第8号)〕		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	専決処分の承認を求めることについて〔内灘町手数料徴収条例の一部を改正する条例について〕		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	専決処分の承認を求めることについて〔内灘町消防手数料徴収条例の一部を改正する条例について〕		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和5年度内灘町一般会計補正予算(第9号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和5年度内灘町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和5年度内灘町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和5年度内灘町介護保険特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和5年度内灘町水道事業会計補正予算(第5号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和5年度内灘町下水道事業会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和6年度内灘町一般会計予算		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和6年度内灘町新エネルギー事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和6年度内灘町国民健康保険特別会計予算		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和6年度内灘町後期高齢者医療特別会計予算		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和6年度内灘町介護保険特別会計予算		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和6年度内灘町水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和6年度内灘町下水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	内灘町子ども家庭センター条例の制定について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	内灘町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	内灘町国民健康保険事業財政調整基金条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	内灘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	内灘町介護保険条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	内灘町霊園条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	内灘町水道事業給水条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	内灘町水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	第3次うちなだ健康プラン21の策定について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	内灘町税条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	内灘町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	土地の借地料の免除を求める請願		採択	○	○	○	×	-	○	○	○	除	○	○	○	○
議会議案第1号	能登半島地震の災害復旧・復興支援を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第2号	能登半島地震被災地の復興のため、大阪・関西万博の再検討を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、棄は議場に不在、欠は欠席、除は除斥、-は採決に加わらない

意見書の提出

可決

議会議案第1号
能登半島地震の災害復旧・復興支援を求める意見書の提出について

提出者 生田勇人
賛成議員 清水文雄 恩道正博

被災地が一日も早く復旧・復興を成し遂げるため、国による直轄事業の拡大・推進と新たな補助制度の創設等、枠にとらわれない措置を講じるよう強く要望する。

可決

議会議案第2号
能登半島地震被災地の復興のため、大阪・関西万博の再検討を求める意見書の提出について

提出者 清水文雄
賛成議員 南 守雄 生田勇人

被災地復興のため、2025年の大阪・関西万博の開催計画の見直し・再検討、及び万博に当てられていた国費・物資・労働力を、能登半島地震の被災地復興に集中させることを要望する。

※右記2件の意見書は内閣総理大臣含む関係大臣へ意見書を送付済。

請願の審査

採択

第2号
土地の借地料の免除を求める請願書

請願者
社会福祉法人NGU福祉会
理事長 松本茂美
紹介議員 北川悦子

被災地区住民説明会

地震発生から3カ月を目前に、下記日程で被災地区住民説明会が開催されました。
町長以下執行部が現地に足を運び、住民の声に耳を傾け、現在の町内被害状況や、現状活用できる各種生活支援制度等の説明を行いました。

各会場では、被災した住民が真剣に説明を聞き、町側も真摯に対応していました。
しかし、住民はもう少し踏み込んだ説明を町に期待していた様子でした。

・西荒屋	3/17 (日) 午後1時～	西荒屋小学校
・室、湖西	3/17 (日) 午後4時～	室公民館
・鶴ヶ丘東	3/23 (土) 午前9時～	鶴ヶ丘小学校
・大根布	3/23 (土) 午後4時～	大根布公民館
・向栗崎、旭ヶ丘	3/31 (日) 午前9時～	向栗崎公民館
・宮坂	3/31 (日) 午後1時30分～	宮坂公民館

～住民の声（一部抜粋）～

・町長がテレビで発言した集団移転は可能なのか。

→あくまでも究極の考え。地域の住民が望めば町は検討したいが、液状化の調査結果を踏まえプランを策定したい。

・罹災証明の判定をする際、職員の知見が曖昧なのではないか。

→判定する職員は研修を受け、国の基準に沿って判定している。

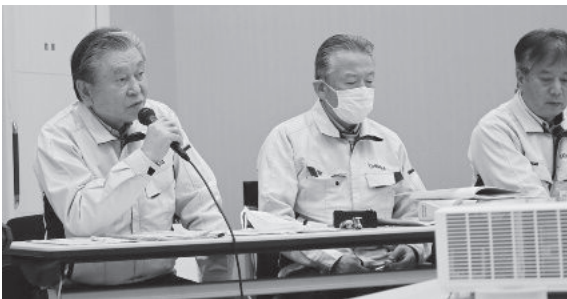
・県の義援金配分はおかしい。奥能登だけが手厚い。

→2次3次がある。公平に行うよう県に要望している。

・復興住宅建設を考えているのか。

→場所は未定だが、建設を検討している。

様々なご意見の中から抜粋しており、全てを掲載できず申し訳ございません。ご了承ください。



上：多くの住民が集まる鶴ヶ丘小学校
左：大根布公民館での川口町長、七田議長

復旧・復興に向け、議員一同も全力で取り組んでまいります。
引き続き、町民の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

突撃!

街かどインタビュー

捨て猫をなくしたい!

町の団体シリーズ⑳



百崎さん、中畑さん、新明さん

今回は鶴ヶ丘東町会で地域猫活動をしているボランティア「東町会ねこボランティア」のメンバー8人を代表して、中畑さん、新明さん、百崎さんにインタビューしました。地域猫活動で基本となるのはTNR(捕獲 Trap、避妊去勢手術 Neuter、元の場所に戻す Returnの略)ですが、私たちは捕獲は行っていません。

震災から4カ月を経ましたが、まだまだ傷の癒えない被災地や被災者の皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。
このインタビューは令和5年12月26日に行いました。



◆活動内容を詳しく教えてください。

○鶴ヶ丘東町会の住民の皆さんから飼い主のいない猫の情報をお聞きいただき、地域猫となった猫たちの命を守る活動をしています。イサやり、トイレの掃除、健康管理を朝夕毎日、当番制でお世話しています。



◆拠点はありますか。

○役場から借りている、ある場所に地域猫のための生活拠点となる三角ハウスなどがあります。

◆三角ハウスって、どんな建物ですか。

○立ち上げ当初の東町会のメンバーによって作られた地域猫専用の小屋です。令和2年8月に石川県社会福祉協議会・ボランティア活動振興基金のボランティア活動機器・備品等助成事業を活用して、リフォームができました。現在、5匹の猫が住んでいます。



◆思い出に残る猫はいますか。そして、何でもひと言お願いします。

◆今、飼っているのは何匹ですか。

○(中畑さん)
2年前に亡くなった地域猫の「グシャ」です。餌の時間には毎日、座って待っていました。「地域猫愛」を共有する仲間を募

集しています。3匹です。(新明さん)

3年前に鶴ヶ丘で保護した2匹の子猫です。不幸な子猫が増えないように、地域猫活動は必要です。3匹います。(百崎さん)

里親として初めて飼うことになった「陸」です。残念ながら8歳の若さで亡くなりました。現在も保護猫数匹と生活しています。

◆町や議会に望むことはありますか。

○やっぱり助成制度です。正直言って、イサ代、病院代、避妊去勢手術代、毛布など備品代、埋葬料と持ち出しが多いです。

◆目標を尋ねたところ、「まずは、今お世話している5匹が、健康に安心して生活できるようにすること。最終的には私たちのようなボランティア活動が必要のない世の中になること」と。深い言葉に感動しました。

インタビューー 土屋 克之

編集後記

クリスマス寒波の雪もほとんど溶け、ほのぼのとした曇り空の元日の夕方に犬の散歩をしていると、突然「ゴオツツオオ」という凄まじい地鳴りのあと、強烈な地面の揺れ、突き上げがしばらく続き歩けずいた。

令和6年能登半島地震である。揺れがおさまり、急いで家路につきテレビを見てみると、能登地方を震源地とし最大震度7、内灘で震度5弱だと言う。大変な被害が起きていると思い、次の日に向栗崎から順に見て回ると言葉にも出せないほどの大災害。完全に復旧するまでにいったい何年かかるのか。議員一同力を合わせ、復旧・復興に向けて頑張りたい。
被災された皆様には、議員一同心よりお見舞い申し上げます。

(委員 川口 正己)

広報対策特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 中村 聡 |
| 副委員長 | 土屋 克之 |
| 委員 | 北川 悦子 |
| 委員 | 川口 正己 |
| 委員 | 西尾 雄次 |

